

JUNGI DO

1898 = 高 = 1994

1998年は創立100周年です

CONTENTS

巻頭エッセー	1
平成6年度総会報告	1
周年記念同窓会案内	2
同窓会活動報告	3
同窓会費納入のお願い	3
創立100周年記念準備状況について	3
座談会「受け継がれるプロ集団育成の伝統」	4・5
恩師訪問	6
〇B近況報告	7
膳所高NEWS	8
膳所高生今昔	8

滋賀県立膳所高等学校同窓会報 遵義堂

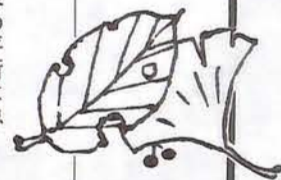
発行人/宇野 勝
 発行所/滋賀県立膳所高等学校同窓会
 大津市膳所2-11-1
 TEL0775-24-4295・0775-23-2304(校友課) FAX 0775-24-1732
 発行日/平成6年10月31日
 編集人/広報部会・谷口啓司
 印刷/有限会社服部印刷所

VOL.5

巻頭エッセー

樹々の緑

昭和16年卒業(膳所39回) 中村 純二



30数年前、私は南極観測に参加し、昭和基地で越冬した。当時は物資の輸送に限りがあつて十分な燃料も運び込めず、氷をとかして作らねばならぬ水の使用も大幅に制限された。しかし、毎晩オーロラを眺めたり、無人の基地で1年間生きていたタロ・ジロと犬糧旅行に出かけたり、結構楽しい生活であつた。そして女性

は居なかつたので文明社会に戻つた時、どんなに女性に綺麗に見えるのだろうか、などと話し合つたりして。さて、1年3ヶ月ぶりに、宗谷でケーブタウンに入港した時、私共を最も感激させたのは何だつたらうか。確かに女性も美しかったが、それ以上に私共すべての心を根底からゆさぶつたのは、陽光を受けてキラキラ光る樹々の緑であつた。そう言えば、氷の大陸には線と土は全くなかつた。緑は私共にとって、なくてはならない存在であることを初めて痛感した次第であつた。森があれば、鳥や獣が棲み、落葉などは小動物やバクテリアで分解された上土壌となり、各種の植物が生えてきて複雑で安定した生態系が形成される。同時に山麓には、絶えず清冽で豊かな水が供給され、少々の大雨や日照では決して洪水や干ばつなど起らず、人々は安心して生活することができる。古来人類は自然と調和しつつさまざまな文化や伝統を築いてきた。ふるさとの山や川は、まさに私達の魂の拠り所でもある。さて人類は、徐々に自然を変えつつ進歩してきた。森を拓いて放牧をしたり、田畑を耕したりしていた頃には、未だ第2の自然とも言うべき緑が残されていた。

しかし今や、巨大な開発によって、自然界の平衡は急速に崩れようとしている。琵琶湖周辺にも、観光施設やダムや舗装道路が張りめぐらされ、コンクリートで固められた川辺や湖岸は各所で目につく。ゴルフ場や田畑には多量の農薬が撒かれ、工場や家庭からの排水も流れ込んで、琵琶湖の汚染は深刻な社会問題となつてきている。

自然が破壊されれば、魚や鳥、獣も棲めず、植物も育たず、ひいては人間の生存までおびやかされることになる。水の汚染に対しては、浄化装置や有機洗剤の採用など、各人各地域での取り組みも必要であろうが、今こそ、私共は多少の便利さは犠牲にしても、先づ乱開発を避け、山では木を育て、水辺では葦を植えるなど、自然の復元に努めるべきではなからうか。これら緑の回復によって、万葉の昔から愛されてきた湖国の自然を次の世代へと是非伝えて行きたいものである。

昭和16年卒業(膳所39回) 中村 純二



略歴
 ・大正12年 近江八幡市生まれ
 ・東京大学名誉教授
 ・専攻 宇宙分光学
 ・日本山岳会副会長
 ・第一、三次南極観測隊員

ごあいさつ

会長 宇野 勝



滋賀県立膳所高等学校同窓会会員の皆様方には、愈々ご健勝で夫々の場でご活躍のことと拝察いたします。去る5月8日、恒例による同窓会総会を新装の大津プリンスコンベンションホールに於いて開催、200名近くの同窓生の参加をいただき盛會に終わりました。

総会の主要議題は、平成10年5月に迎える同窓会100周年記念式典又それに関連する記念事業の準備についてでありました。要点につき会長より説明いたしました概要は次の通りであります。

- (第二) 膳所中学、膳所高校の沿革と歴史
 - (第二) 100周年への布石(過去3年間の歩み)
 - ①部会制度②会則変更③年会費制④会報の復刊⑤組織力の活性化と増強
 - (第三) 記念事業実施の特別部会設置に向けての構想
 - ①常任理事会内に企画委員会をつくり、記念事業の基本構想の検討開始②学校側においても学校長のもと、100周年事業の在り方を検討する企画委員会を組織
 - ③今後、学校側やPTA側の合意のもとに同窓会と三位一体となり第三セクター方式の実行委員会を今年度内に設立予定——以上3点の概要を申し上げ会員各位のご理解を求めました。
- 事業展開の具体的な歩みについては、極めて困難な問題もありますが、母校の発展、内容充実のため、役員一同努力しておりますので、同窓会各位の今後とも一層のご理解とご協力の程お願い致します。

会費納入ありがとうございました。

同窓会会費納入状況

今年4月から納入いただいております。平成6年度同窓会会費は、平成6年9月末日現在、

総額 **10,641,000円** に達しました。

会員の皆様のご理解に感謝しますと共に、ますますのご協力をお願いいたします。今回、振替用紙を同封させていただいた方は今年度会費が未納となっています。ご納入いただくようお願いいたします。くわしくは3ページをご覧ください。

(財務部会)

昭和42年卒業(膳所高15回) 澤島 博

とされた心の安らぎを与えていただいたように思います。本年の総会は、参加者及び役員の方々をはじめ、司会にBBCの堀井氏や、本校のプラスチックバンド班の演奏も加わるなど、多くの同窓生に支えられた総会であつたと感じました。来年度は100周年を前に、さらにより多くの同窓生のご出席が得られますよう、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

平成6年度 総会報告

平成6年度の同窓会総会は5月8日(日)に新装なつた大津プリンスホテル淡海ホールにおいて開催されました。総会を5月の第2日曜に開くこともほぼ定着し、会場の新しさもあつて201名の参加を得ました。

総会は宇野敏一副会長の開会宣言、校歌斉唱、物故者への黙祷のあと、宇野勝会長より平成10年の膳所高校創立100周年記念事業に向けての取り組みの現況報告と今後の協力要請を含めたご挨拶をいただきました。また、3月に退職された南池宜樹前校長よりご挨拶をお受けしました。

先生は昭和33年から昭和58年までの25年間教諭として、平成3年から3年間は校長として都合28年間本校に勤務され、多くの同窓生がお世話になったことと思います。続いて、武原博現校長より学校の近況報告を兼ねてのご挨拶があり、さらに10年以上勤務の職員4名に感謝状が贈呈されました。その後、飯田勝一常任理事長を議長に選出して議事に入り、会務報告、会計及び監査報告が拍手で承認されました。議事に引き続いて、東2回卒の種村直樹氏より「汽車旅の楽しさ」と題するご講演をいただきました。種村氏は鉄道及び旅行関係の著書が数多く、大人はもちろんのこと、特に中・高校生の鉄道ファンに絶大な人気のあるレールウェイライターとして大変活躍しておられます。先生の豊富なご経験に基づくお話は、日頃忙しくゆとりのない私達に、旅の夢とホッとした心の安らぎを与えていただいたように思います。

周年記念同窓会

10周年記念同窓会 (膳所高32回)



卒業10周年を記念して、平成6年8月31日(土)大津プリンスホテル・プリンスホールにて初めての学年同窓会を行いました。

当日は、猛暑にもかかわらず、150余名もの出席があり、盛大な会となりました。能楽で始まり、クラス対抗歌合戦あり、思い出の写真のスライドありと盛りだくさんの趣向で、あっという間の3時間でした。お世話になった恩師との再会や久しぶりに会う友との話らしいは、私達に高校時代の懐かしい思いをよび起こしてくれました。

10年という節目で、この様な素晴らしい会が持てたことは、今の自分達を見つめ直す良い機会となったと共に、今後の生活の大きな励みにもなりました。

(幹事一同)

20周年記念同窓会 (膳所高22回)



平成6年10月9日午前11時より、膳所高卒業後初めての同窓会を大津プリンスホテルに於て開催致しました。ちょうど卒業20周年でもあり、同窓生174名と恩師の先生方13名、現学校長武原博先生の御臨席をいただき、和やかな雰囲気の中、盛会のうちに約3時間があつという間に過ぎ去りました。御多忙中にもかかわらず、まげて御出席いただいた先生方にはあらためて厚く御礼申し上げます。

さて、吉川君の名司会のもと、会はクラス別記念撮影のみならず、草津線組等々の記念撮影と予想以上の盛り上がりを見せ、井上実行委員長をはじめ約30名の各クラス実行委員の顔に安堵の色が見られるようになった頃、はるばる香港から駆けつけてくれた元応援団長神山君と元副団長井上君の、ガクラン姿でのエールによる校歌の大合唱で幕を閉じました。

なお、2次会にも約130名の参加があった事を付記して報告とさせていただきます。(音野吉俊)

30周年記念同窓会 (膳所高12回)



待ちに待った(幹事としては「ようやく」といった感じでしたが)9月10日(土)、30周年記念同窓会の日がやってきた。ところは大津プリンスホテル。準備にとりかかるのがやや遅れて、本格的に動き出したのが4月後半。ハイビッチというか、独断専行というか、事務局ベースで作業を進む。どうにか形を整えてきたものの、予備調査での出席予定は1300、140名。あわててクラス責任者の方々を通じての出席要請。受付開始の午後1時より約20分前頃から、懐かしい顔ぶれが次々に来場。クラスを間違えて受付に向かう者、受付でも顔と名前が一致せず爆笑が続く。

「スケジュールが調整できたので」と東京から新幹線で駆けつけた当日出席者も含め総数203名、恩師14名の参加を得て、午後2時無事開会。式典、記念撮影、懇親会とあつという間に時が経っていく。「高校3年生」をはじめ、懐かしい青春賛歌が始まると、誘われるままにステージへ、「琵琶湖周航の歌」の大合唱、元応援団長のエールで、のりにのった一次会が、興奮の余韻を残し開会。出席者の9割が同ホテル内の二次会へ移動。これまた時間オーバー、予算オーバー、名残りを惜しみ、再会を約し、三々五々連れだつて夜の巷に消えていった。

(服部章)

35周年記念同窓会 (膳所高7回)



9月4日というのにまるで8月中旬のような陽ざしでありました。琵琶湖の水位は昭和14年12月4日のマイナス10.4cmの最低記録を更新し、いよいよ滋賀県も取水制限が行なわれようとしていました。私達の35周年はプリンスホテルで恩師13名を含む約100名の参加がありました。今回の幹事は、遠藤、須田、桂川那辺の各氏でありました。今、私達の年代は社会の最も重要な実働部隊として全国、あるいは世界へさえ拡がりをみせ、なかなか集まりにくい年頃であることを実感いたしました。それだからこそ話題も豊富で楽しい同窓会でありました。また、来るべき我等膳所高の100周年を盛り上げようとの意気込みで次の再会を約束しました。

今回の幹事は井上晴夫、北村正一、女性も未定です。今回これなかった人も是非出席をお待ちしています。

P.S 毎年9月第2日曜のミニ同窓会は例年どおり行ないます。場所は共済会館びわこです。

(白倉一路)

40周年記念同窓会 (大津東2回)



「オッスー久しぶり！お前、よく肥えたのぉ。」「いやあ、Sチヤンごきげんさん！そういうアンタかて、頭半分白くなってるやんか。」会場のプリンスホテルに早々と集まって来た紳士淑女も、会えばそこはもう40年前の高校生にタイムスリップ。9月11日正午、東二会40周年記念同窓会は、恩師9名のご出席を得て開催。在校生ブラスバンド部による懐かしい曲に酔いしれながら、アツという間に4時間が過ぎてしまった。いくつになつても心ときめかせて集まるそれが同窓会のよきなのだろう。病床で頑張っている友、諸事情で参加できなかった友の顔を思いながら帰途についた。(八木よし子)

45周年記念同窓会真珠会 (旧大津)



真珠会は毎年松山先生をお迎えて開催しています。今年の級会は6月12、13の両日淡路島きつての景勝の地「ホテルプラザ淡路島」に10余名が集い開催しました。12日の夜は春の叙叙で松山先生が勲四等瑞宝章をご受章されたお祝いと卒業45周年をお祝いの盛大な祝賀会となりました。翌13日には人形浄瑠璃を鑑賞した後、大鷗門橋からうず潮を眺めながら徳島に行き、藍の館を見学しました。その後、香の館を訪れ色々なハープを觀賞し、特にポプリ室での匂い袋の実習では楽しいひと時を過ごし、学生時代を懐かしみました。淡路の野島ヶ崎の浜風に妹が結びし紐吹き返すという柿本人麿の歌を習った時から憶れていた淡路島の2日間はほんとうに楽しいでした。

(藤谷道子)

な／しの会旅行記 (大津高1回)



今年仲間が木曾路へ旅をする。京都から、大阪から、県内各地から遠くは四国から、東京から駆け参じた男。女仲間合わせて50名。2階建てのデラックスバスで久闊を温める、年に一度の行事である。

この会が発足したのはいつの頃だったろうか。私が参加してからでも13年は数える。「一寸寄ろうか」の同窓の仲間達の集いがここまで発展したのである。

義仲寺の「無名庵」とは縁ゆかりもない「ななしの会」である。何と定めも、とりきめものんびりとした友達集まり。常連のいるかと思えば、毎年新しく参加するものも居る。還暦には、「能登」「但馬」と2年にわたり少し豪華に旅させてもらう。それからでも、もう2年経つ。参加をすめると、体調をこわしたからという返事が見られるようになった。今年の昼飯温泉での料理は多かった。食べきれなかったという話も聞いた。酒量も少し落ちた。身体を厭う年齢になつたのか。

が、車中の宴会での話は若く、40年は宙に飛ばす。男子もそろそろ第一線を退いた仲間達が集まって来ている。この稿を読んだ仲間、まあ一度参加しては、来年はどこへ連れて行ってもらうのかかわらないけれど、とにかく心も身体も休める旅ができるから。

(杉江周作・横田陽子)

40周年記念総会 (ヨット部OB会)



去る4月3日(日)ヨット部OB会40周年記念総会が場の浜荘にて開催されました。総会には恩師、顧問の先生方をお迎えしてOBやOGの63名と現役の部員の方々も多数が集い賑やかに開かれました。40年前の柳ヶ崎ヨットハーバーのこと、団体での思い出、後輩の世界的な素晴らしい活躍等と懐かしい話で盛り上がりました。今回のOB会長に堤氏が就任されました。現部員数十名活躍、OBとして見守ってゆきたいと思えます。また6月17日(金)にも大阪にてOB親睦会が盛大に行なわれました。

(ヨット部OB会 松村)

周年記念同窓会予告

■昭和25年卒業 (大津高1回)

霜月会 平成6年11月12日(土)~13日(日) 安土城跡とてんびんの里巡り
幹事 丹波道明・杉出栄子

■多数のご出席を期待しています

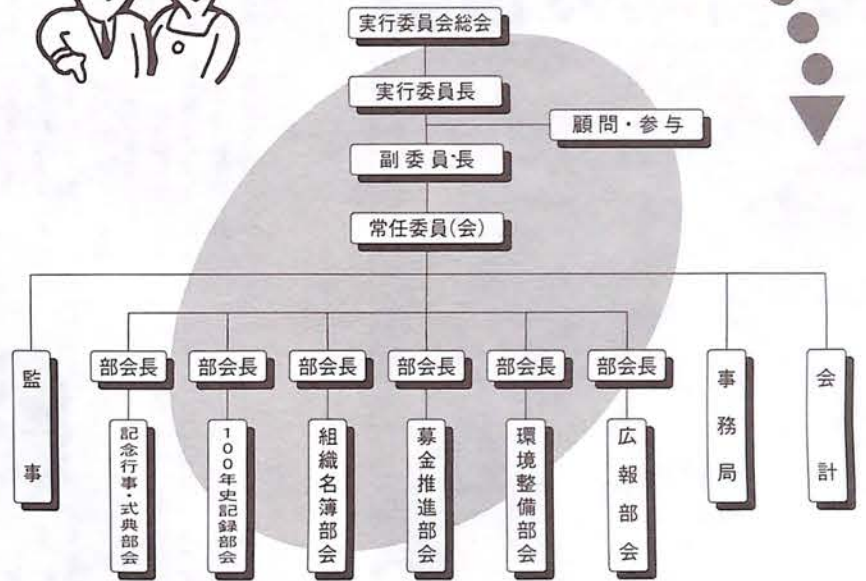
同窓会活動報告

100周年にむけてみなさまのご協力を!

滋賀県立膳所高等学校創立100周年記念事業実行委員会 (仮称)
(略: 実行委員会)



【組織図案】



事務局日誌	4・5	4・9	4・20	4・23	5・8	5・13	6・22	7・9	7・16	8・18	8・26	9・7	9・17	9・24	10・7	10・8	10・24
100周年記念第1次準備委員会																	
100周年記念第1次準備会議																	
第1回企画小委員会																	
第100周年記念特別部会																	
第1回企画委員会																	
会計監査																	
100周年記念特別部会																	
第2回企画委員会																	
第1回役員会																	
平成6年度総会																	
同窓会・PTA協賛による 新旧校長歓迎会																	
第2回役員会及び 総会反省会																	
第1回部会長会議																	
第1回連絡調整会議																	
第3回役員会																	
第1回広報部会																	
第2回広報部会																	
第2回連絡調整会議																	
第4回役員会																	
第3回三者合同企画委員会																	
第3回広報部会																	
100周年記念事業拡大 企画委員会																	
第4回広報部会																	

会費未納の方へ

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

滋賀県立膳所高等学校同窓会 平成6年度年会費納入のお願い

同窓会会員の皆様には、同窓会活動にお力添えをいただきまして誠にありがとうございます。
平成6年度会費未納の方は同封の振替用紙にて納入ください。
なお、住所等に変更がある方は振替用紙の裏面にご記入をお願いいたします。

記		
〔会費額〕	年会費	3,000円
	5年会費	15,000円
	10年会費	30,000円

いずれかの会費を選択のうえ納入していただきますが、誠に恐縮ではございますが、できる限り、5年または10年会費の納入をお願い申し上げます。
新卒の同窓生は、卒業後4年間は卒業時に納入する入金金3,000円のみとします。

〔納入機関〕(振替用紙は共通です。)

郵便局	京1	30378		
銀行	滋賀銀行	本店 (110)	普	913381
	びわこ銀行	本店 (111)	普	335940

いずれも名義は、
滋賀県立膳所高等学校同窓会会長 宇野 勝 です。
※同窓会からの領収書は発行していませんのでご了承ください。

創立100周年記念 準備状況について

この「遵義堂」紙上にて、再々お知らせしているように98年は創立100周年になります。この大事業に取組むべく、この数年、組織再構築を始め、年会費の徴収、頻りに開催される役員会、各部会等、一つ一つ準備作業を進めてまいりました。これまでの準備の進行状況については、その都度「遵義堂」等を通してご報告させていただいておりましたが、いよいよ「創立100周年記念事業実行委員会」(仮称)の設立を前にして、これまでの準備状況を簡単にまとめ、あわせて、同窓生諸兄の益々のご協力、ご鞭撻をお願いすべく、ここにこの小文を掲載する次第です。

- これまでの準備状況
- 平成5年5月(定時総会)
100周年記念事業に取り組む事を確認。
 - 平成5年7月
役員会に於て、「企画準備委員会」の早期開催を決定。(学校側の準備委員会の結果を待つ)
 - 平成5年9月
100周年準備委員会の設立を役員会にて了承。(素案は事務局に於て立案)
 - 平成6年1月
第1次企画準備委員会の人数、構成の決定。学校側1校内準備委員会発足。
 - 平成6年4月
100周年記念第1次準備会議開催され、学校、同窓会、PTA等が三位一体となった組織づくりが決定。これは既存の組織とは独立した組織とする。総務部に於て、会則、組織図の素案を作成、企画委員会に提出。これを学校側に提案/承される。(学校側の検討を待つ)
 - 平成6年5月(定時総会)
会長より「創立100周年記念事業企画準備委員会」ができ、本年度中に「実行委員会」を結成すべく、準備中。との報告がされる。
 - 平成6年10月
企画準備委員会にて「100周年記念実行委員会」(仮称)の素案がまとまる。(会則、組織等)
- この後、11月に「合同企画委員会」を開催し、3者の統一素案をまとめ、平成6年度内(予定としては平成7年1月頃)に「100周年記念実行委員会」(仮称)設立に向けて、鋭意努力しております。
なお、同窓会として、今現在の役員だけでなく、同窓会の全てを結集すべく、広汎な人々のご協力をお願い申し上げる次第です。自薦、他薦を問わず、委員さんを広く募集しております。奮ってご応募ください。(総務部)

1998年は創立100周年
あと4年で創立100周年を迎えます。
みなさまがたのご協力をお願いします。

草津市役所膳所高等学校同窓会「葵会」を思う

我が市役所における膳所高等学校同窓会の名称は「葵会」と名づけられています。膳所高校だけでなく、大津高校の卒業生も会員になっています。これは、開設当時、女性が少なかったことから大津高校のメンバーを勧誘したのだとの話も...
現在、会員の数は約100名程度ですが、私が市役所に入った頃は、会員が40名程度であったことから、毎年、夏は海水浴、秋は松茸狩りや一泊旅行、年末には忘年会と盛り沢山の親睦行事が行われていました。会員数が多くなったこととは、春の年度変わりに毎年懇親会が開かれるのが通例となっており、日頃の仕事の関係とは異なった校友としての情報交換の場になっているようである。今年、4月26日にクサツエストピアホテルで約70名の会員が出席し、盛大に開催されました。今後は、より一層会員の結束を固め、膳所高校の建学の精神を伝えながら、地方公務員としてさらに住み良い地域社会を創るための努力をして参りたいと考えております。

昭和44年卒業(膳所高校17回) 宇野正剛



昭和18年卒業(膳中41回)
京阪電気鉄道株式会社
常勤監査役 宇野 敏一
TEL 0775-24112574

昭和24年卒業(旧大津)
イソタニ薬局
薬剤師 磯谷 松子
大津市中央1丁目6-18
TEL 0775-2222953(代)

昭和25年卒業(大津高1回)
株式会社 シガモク
代表取締役会長 岡角 憲次
大津市栗津町2-62
TEL 0775-346119

入部して一番恥しかったことは何ですか。

橋谷 在学中は放送班(BOZ)で活動し、現在母校で放送班の顧問をしています。今回は、OB会広報部より座談会の開催のお話があり、司会進行を務めさせていただきますことになりました。今日は、大先輩の阪口さんから一昨年に卒業された青木さんまでお集まりいただき、放送班時代の活動を振り返ってみたいと思います。

BOZの当時の活動内容
阪口 昭和37年卒業です。小・中学校とも放送班だったので、たまたまなく高校も放送班に入りました。私の時代にはまだNHKのコンクールもなく、2月公演もありませんでした。NHKの放送を真似して、「それは私です」という放送劇を制作しました。

山中 阪口さんの卒業年の昭和37年に生まれました。(同爆笑)私の頃は、夏のコンクールと2月公演が主な活動でした。私の入学する前の年(昭和50年度)に勝所高で初めて、NHKの全国コンクールの閉読部門に入賞されたそうです。それが現在毎日放送でアナウンサーを目指しての活動が盛んになったようです。また、ちょうどインターハイが昭和54年に、国体が昭和56年に滋賀県に巡った年だったので、皇太子で行なわれた総合開会式は勝所高放送班がほとんど取り仕切っていました。また、国体のBBCによるテレビ放送では、大学生となったBOZのOB達がアルバイトで活躍しました。

小野澤 昭和57年卒業です。2月公演がとても寒かったのを覚えています。その他には、5月と秋の文化祭の年3回、放送劇の制作をしていたのでとても忙しかったです。国体での私の経験は、開催前年(昭和55年)にNHKによるアナウンサーのオーディションがあり合格しました。7人の合格者のうち3人が勝所高放送班でした。1年間NHKに通って色々なことを学び、本番の国体では、場内アナウンサーを担当しました。

平原 小野澤さんと同級です。全国コンクールというものは、あの頃東京に行けるということで、コンクールに落ちても、デイズ・ランドにみんなで行く楽しみがあったことがなつかしいです。年3回の放送劇の制作は大変でしたが、これは現在も続いています。

橋谷 放送用の機材が最近ずいぶん変わりましたが、阪口さんの頃はいろいろな苦勞があったのではないのでしょうか。阪口 私の頃は、アンパが壊れて京都の寺町までよく買いに行きました。もちろん、真空管式でしたが、アンパを買い直すので予算がなくなってしまうので、ミキサーは手作りしました。調整がなかなか難しく苦労しました。その中で、放送劇「野菊のとき君なりのき」を公演しました。



放送班のミニ同窓会

受け継がれるプロ集団育成の伝統



1994年9月25日(日)
11時30分~14時
於「旅亭」内
柏来食堂「唐橋」
琵琶湖畔にある旅亭「紅葉」にて、秋の訪れを感じる快晴の日、放送班の皆さんにお集まりいただき母校を振り返っていただきました。放送班は、昭和24年の設立からちょうど45周年にあたり、当時の日本電気より寄贈された部品で組み立てたアンパを知る方はさすがにいたらずいまでも、幅広い世代に亘っての久しぶりの集まりということで、有意義な座談会になりました。

BOZ
Broadcast
Of
ZEZE high school

出席者	資格
阪口 明	(昭和37年卒)
山中 善満	(昭和55年卒)
小野澤 香	(昭和57年卒)
平原 みず	(昭和57年卒)
橋谷 百合	(昭和58年卒)
池田 英生	(平成2年卒)
板倉 成一郎	(平成2年卒)
松岡 和史	(平成3年卒)
中井 将司	(平成3年卒)
青木 裕之	(平成4年卒)

旧	新	納入者数	納入金額合計
昭和37年	昭和37年	0名	0円
昭和38年	昭和38年	0名	0円
昭和39年	昭和39年	0名	0円
昭和40年	昭和40年	0名	0円
昭和41年	昭和41年	0名	0円
昭和42年	昭和42年	0名	0円
昭和43年	昭和43年	0名	0円
昭和44年	昭和44年	0名	0円
昭和45年	昭和45年	0名	0円
昭和46年	昭和46年	0名	0円
昭和47年	昭和47年	0名	0円
昭和48年	昭和48年	0名	0円
昭和49年	昭和49年	0名	0円
昭和50年	昭和50年	0名	0円
昭和51年	昭和51年	0名	0円
昭和52年	昭和52年	0名	0円
昭和53年	昭和53年	0名	0円
昭和54年	昭和54年	0名	0円
昭和55年	昭和55年	0名	0円
昭和56年	昭和56年	0名	0円
昭和57年	昭和57年	0名	0円
昭和58年	昭和58年	0名	0円
昭和59年	昭和59年	0名	0円
平成元年	平成元年	0名	0円
平成2年	平成2年	0名	0円
平成3年	平成3年	0名	0円
平成4年	平成4年	0名	0円
平成5年	平成5年	0名	0円
計		14名	4,200円

中井 私の頃は、生徒会で特別予算を組んでもらっているというのを聞いた。池田 部室も職員室の前に移りました。ね。昔の機材は今も地下倉庫にあるよ。青木 ちょうど私のいた平成4年の頃までは、オープンデッキでしたが今はデジタルです。新しい部室は、夏暑かったです。

OBになって思うこと
阪口 学生の頃から興味があった電気関係の仕事をしていまして、好きなことが早くからできてよかったと思います。山中 始めたのは、私達の頃かもしれないです。でも今や伝書です。私 私の代は、女の子が多かったことでありませんでした。でも最近、その間ゲームの伝統はとどれている気がします。今の部員を見ていて、自分達の頃と比べてずいぶんおとなしくなったと思います。話しは尽きませんが、最後に皆さんが卒業されてから、今までのいろいろな形で放送班での経験が役立っている事もあるかと思っています。ご自分にとっての放送班をお話いただきましょうか。

松岡 私達も平成3年卒です。やはり、星屋物語を制作、放送されたことを覚えています。橋谷 星屋物語は、昭和59年くらいの人から放送班での制作を始めたと思います。青木 卒業して2年たちますが、BOZの活動を振り返るといろいろ諸先輩方の頃のお話を聞いているほうが面白い気持ちです。

卒年別平成6年度同窓会費納入状況
※年度別納入のみのみ、5年分一括納入者は含まれておりません。
卒業年 納入者数 納入金額合計

橋谷 ミキサー関連の方は、それぞれ苦労されたようですが、中庭での発声練習もされていたのですか。最近の部員は特に去年あたりから、発声練習しているのをあまり見掛けませんね。平原 入部当初、発声練習は本当に恥ずかしかったです。慣れてくるとだんだん平気になり、勝所公園や、勝所神社でも練習しました。文化班なのに体育館のノリがあつて楽しかったです。

OBになって思うこと
阪口 学生の頃から興味があった電気関係の仕事をしていまして、好きなことが早くからできてよかったと思います。山中 始めたのは、私達の頃かもしれないです。でも今や伝書です。私 私の代は、女の子が多かったことでありませんでした。でも最近、その間ゲームの伝統はとどれている気がします。今の部員を見ていて、自分達の頃と比べてずいぶんおとなしくなったと思います。話しは尽きませんが、最後に皆さんが卒業されてから、今までのいろいろな形で放送班での経験が役立っている事もあるかと思っています。ご自分にとっての放送班をお話いただきましょうか。

松岡 私達も平成3年卒です。やはり、星屋物語を制作、放送されたことを覚えています。橋谷 星屋物語は、昭和59年くらいの人から放送班での制作を始めたと思います。青木 卒業して2年たちますが、BOZの活動を振り返るといろいろ諸先輩方の頃のお話を聞いているほうが面白い気持ちです。

卒年別平成6年度同窓会費納入状況
※年度別納入のみのみ、5年分一括納入者は含まれておりません。
卒業年 納入者数 納入金額合計

受け継がれている新入生歓迎会
松岡 毎年5月3日、4日あたりで京都の植物園で新入生歓迎会をやるんです。間ゲームがいろいろあって、現役生とOB、女子と男子といった組み合わせで、セミの鳴き真似や、

OBになって思うこと
阪口 学生の頃から興味があった電気関係の仕事をしていまして、好きなことが早くからできてよかったと思います。山中 始めたのは、私達の頃かもしれないです。でも今や伝書です。私 私の代は、女の子が多かったことでありませんでした。でも最近、その間ゲームの伝統はとどれている気がします。今の部員を見ていて、自分達の頃と比べてずいぶんおとなしくなったと思います。話しは尽きませんが、最後に皆さんが卒業されてから、今までのいろいろな形で放送班での経験が役立っている事もあるかと思っています。ご自分にとっての放送班をお話いただきましょうか。

松岡 私達も平成3年卒です。やはり、星屋物語を制作、放送されたことを覚えています。橋谷 星屋物語は、昭和59年くらいの人から放送班での制作を始めたと思います。青木 卒業して2年たちますが、BOZの活動を振り返るといろいろ諸先輩方の頃のお話を聞いているほうが面白い気持ちです。

卒年別平成6年度同窓会費納入状況
※年度別納入のみのみ、5年分一括納入者は含まれておりません。
卒業年 納入者数 納入金額合計

恩師訪問

高田 達先生

思い出つきない膳所高の日々 ラグビーひとすじ25年



高田 達先生略歴
 ・昭和22年 京都帝国大学法学部卒業
 ・旧制水口高等女学校教諭
 ・滋賀県立膳所高等学校教諭(大津・大津東)
 ・滋賀県立守山高高等学校教諭
 ・滋賀県立膳所高等学校教頭
 ・滋賀県立信楽工業高等学校校長
 ・滋賀県立石山高高等学校校長
 ・平成元年7月
 ・社会体育功労賞(県体育協会)
 ・大津地方裁判所簡易裁判所調停委員
 ・草津少年ラグビースクール
 ・草津市ラグビーフットボール協会
 ・滋賀県ラグビーフットボール協会(顧問)

今回は教頭時代を含め25年間膳所高に在職で社会を担当されていた高田達先生を訪問しました。「ラグビーの」といえば皆さまご存じでしょう。草津市のご自宅でお話を伺いました。

先生が膳所高にこられたころは。

私は新学制になった昭和23年に膳所高にきました。当時は大津高校と言ひ、その後大津東、膳所と名称は変わりましたが、51年まで勤務。53年から55年まで膳所高教頭を勤めました。教員生活35年間のうち通算25年間膳所高にお世話になり、育てていただきました。学校と言えば膳所高という思いです。

当時の日本は敗戦の混乱期でアメリカ連合軍占領の下、教育制度にも大改革が実施されました。滋賀県内の学校は9つの地区に整理され、1地区に1つの学校をということで大津市内では膳中、県女、大商、大津工、市立女子、市女商が合併して大津高校となりました。内容面でも大変混乱した時代です。勿論、物資はすべて不足で占領地救済援助物資を恵んでもらっていた状態でした。

こういった時代に膳所高(当時は大津高校)に入学してくる生徒たちがどのように勉強していったかを考えたときに、膳所高が昔の遵義堂という歴史と伝統をもった学校であるということを知られた思いがしました。幕末の動乱期に大志を抱き、身を賭して新しい時代、国家をつくる礎となった志士、烈士を生んだ藩校、遵義堂。その遵義堂の伝統が膳所高にはありました。教育制度も混乱し、食料も窮乏な時代に、学校で一生懸命勉強しようという意欲に満ちた生徒たちがたくさんいました。大変うれしかったですね。

膳所高の教師になられて如何でしたか。

日本の繁栄と独立のために膳所高ではこの子どもたちを立派に育てようと思ひましたね。それには先に言いましたように、遵義堂の伝統が膳所高にあったこと、今ひとつは当時の林浩大校長の教育方針とその薫陶の影響が大きくあったこととです。林校長は旧制高校のような自由な雰囲気の中で真理を追求し、理想に憧れ、知識も心も身体も鍛える学校作りを目標とされていました。その中で、私たち新米の教師もしっかりと勉強しなければいかんと私自身一生懸命勉強させてもらいました。その点で膳所高の教員になれてしあわせだったと思います。

優れた生徒たちからの刺激が勉強やラグビーの指導にも励みとなり、生きがいを感じる事ができました。先生方、生徒たちに礼を言いたいのです。

先生は25年間、ラグビー部の監督、部長として指導されてこられました。先生の指導の熱心さには定評がありラグビー部にとっては大恩人と伺っていますが、その間での指導や試合の思い出、印象に残っておられることは。

近畿大会で優勝してほしい、そして全国大会に出てほしいという思いがありました。印象深いのは33年度の近畿大会出場と41年度近畿大会で準決勝まで勝ち進んだことです。あの頃が私の時代では一番強かったですね。生徒がしっかりといたからやってくれたのですよ。みんないい子でした。OBになっても現役の面倒をよく見てくれて大いに助けてもらいました。

30年頃までは米持参で合宿にいったり。夏の合宿で昼寝も惜しんで家の農作業の草抜きに帰る親孝行な子どももいて感心したことを覚えています。また勉強と運動を両立させようとよく頑張りました。



先生は滋賀県ラグビー協会の草分け的存在で県体育協会から功労賞をいただかれていますね。まだ現役で指導されているようですが。

県協会とは昭和30年以降のつながりで現在は顧問です。退職後、草津市のラグビー協会と少年ラグビースクールでお世話をさせていただいております。

卒業生の皆さんへひとこと。
 若い人々には膳所高の部活や勉強から学んだことを糧に自らの志すところに向かって頑張ってください。皆さんそれぞれの場で子どもたちがグローバルな視野と個性的なものをもったスケールの大きな人間になれますよう応援してあげてください。

今日は先生が大切にされているラグビー部の写真をたくさん拝見し、楽しくゆったりとした時間を過ごさせていただきました。

先生のお好きな言葉は「敬天愛人(夏目漱石)」だそうです。先生はまだまだ勉強も修業も足りませんとおっしゃっていましたが、先生のお話の端々から伺える謙虚なお人柄と多くの教え子たちの貴重な写真の一枚一枚がその言葉を証しているように思いました。ご趣味は囲碁と園芸。お子様も成人され今は奥様とお二人の生活。お身体を大切にこれからも活躍ください。(花坂)

同窓生投稿欄

高田(岸川)真弓 昭和53年卒業(膳所高26回通信制)

53年通信制の卒業生に呼びかけた。
 皆さま元気なのかな。先生、友達にいたいかな？
 同窓会やらないかな。誰か声かけ合ってやろうよ！
 たのみます。

矢部(木下)尚美 昭和56年卒業(膳所高29回)

在学中は放送班でしたが、今でも首都圏在住のOBで食事会を開いたり、我が家のホームパーティに集まったり。上は2児の親からは大学出てすぐと年齢を越えたお付きあいをしています。

西川正毅 昭和29年卒業(大津東2回)

美しく、穏やかな瀬田川の下流に立ちて季節はくり返し訪れる。川は歳月を流し去る。季節も水流も、無言の遊子のように。水の流れば、人生の哀楽を映してゆく。

●この投稿欄を自由にお使いください。

がんばってます！

昭和26年卒業(大津高2回) ヨット部OB会顧問
 栄喜建設(株)
 常務取締役 高橋 勇
 大津市末広町4-14
 TEL 0775-222-0510

昭和29年卒業(大津東2回)
 センコー商事
 代表者 泉谷 千秋
 大津市勸学2丁目20-29
 TEL 0775-266-3657

昭和32年卒業(膳所高5回) ヨット部OB会
 (有)マツキョー
 代表取締役 松村 敦夫
 深木市下中条町13-6
 TEL 0726-266-6533

昭和37年卒業(膳所高10回)
 谷口デザイン事務所
 谷口 啓司
 京都市山科区上山久保町10-6 宇野ビル5F・B
 TEL 075-501-5108

昭和39年卒業(膳所高12回)
 村田内科クリニック
 村田 安雄
 大津市馬場2-6-20
 TEL 0775-266-3557

昭和54年卒業(膳所高27回)
 (学)神戸セミナー
 副校長 喜多 徹人
 神戸市中央区下山手通8-4-26
 TEL 078-341-1897

昭和56年卒業(膳所高29回)
 司法書士 川合 潔
 京都市中京区河原町通御池下町36-2 京ビル7F(鳥居法律事務所内)
 TEL 075-223-2714

パート事務員急募(1名)
 パソコン操作のできる方なるべく近在の方歓迎。委細面談
 希望者は左記の所へ履歴書をご送付ください。時給1,000円程度
 書類選考の後同窓会より、面接日等ご連絡させていただきます。
 なお、学校への電話等のお問い合わせはご連絡ください。
 (送付先) 〒520 大津市膳所2丁目11-1 膳所高等学校同窓会
 (卒業生以外の推薦可。)

卒業年度別名簿を事務局へ
 周年同窓会で名簿を作成されましたら、
 必ず同窓会事務局へ一部お送りください。
 よろしくご協力の程お願いします。
 同窓会事務局

今、「未来の歴史」の青写真を！ 軸丸経男さん

昭和49年卒業（膳所高22回）

今の世の中は本当に進歩してあるのだろうか？

サラリーマンを落ちこぼれた私は、都市環境の悪化と、自らの健康に対する不安とから、この南紀に移り住み、百姓の真似事を始めた。

けれども、素人に何が出来るわけでもなく、その後、師を得て、炭焼きで生活することとなった。

3年余りの間、雨で増水すれば陸の孤島と化する川向ひのたつた二坪の粗末な小屋で電気もガスもない生活を送りもした。酒を飲みに出た時以外は風呂にもほとんど入らなかつた。ランプと薪・炭と山水と。サルやカモシカや小鳥たちと。

でも、「貧しい」といふ言葉は当てはまらない。「不便」と言っても、たいしたことはなかつた。

思ふに、私たちはあまりにも無雑作に多くのものを「古くさいもの」として捨て、新しいものに飛びついてきたのではないだろうか。

イエ・ムラのなものと言へば、民主主義の目のかたきにされた。炭や薪は「きたない」「不便」として石油にとつて代わられた。多くの文化を奏でてきたこの歴史的かなづかひも捨てられた。近代的、化学的な農法や食品加工技術は、食料を目茶苦茶にしてしまった。

今までの歴史は、目先の懸案を処理してみただけではなかつたのか。そして、その結果として、現在、私達は、環境汚染や成人病の蔓延といふ形で、あるいは豊かな心の喪失といふ形で大きな危機を迎へてあるのではないか。

今、私達は、もつと大局的な見地から、「未来の歴史」の青写真を創つて行くべき地点に立たされてあるのかもしれない。そして、そこからこそ、「本当の進歩」は始まるやうな気がする。

現在、私は、事情があつて町中で暮らしてあるけれど、どうも居心地が悪くて仕方がない。ぜひとも、また、山間での暮らしに戻りたいと思つてゐる。

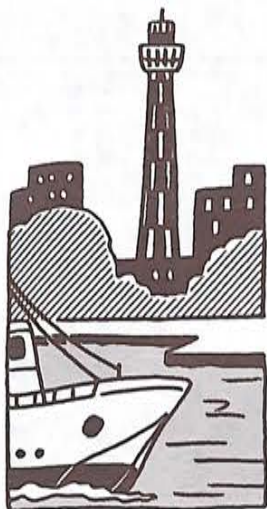
●プロフィール

軸丸 経男

略歴／大津市生まれ
一旦、就職後、立命館大学へ進学。その後、東京、大阪等、サラリーマン生活を転々とする。
1986年6月 古座川町に転入
89年頃より 炭焼き
93年春 結婚
94年 古座町に転居、長男誕生す
現住所／和歌山県東宇美郡古座町西向1175



あの人は今…



脳の鏡を磨こう

田中順一さん

昭和31年卒業（大津東4回）

年をとると老眼が現れ、皮膚のシワが増えるのと同じように、脳の容積も減少する。「眼は脳の窓であり、皮膚は脳の鏡である」といわれる。眼は脳の一部が突出して光を感じ、皮膚は様々な刺激を感じる。いわば眼と皮膚は脳の出店である。学問的にいうと、いずれも同じ神経外胚葉に由来する器官である。神経は環境の変化を迅速に感知して自己防衛する働きをもっている。皮膚には多数の神経が分布し、痛み、熱さなどを脳の知覚中枢に伝えている。足を切断しても痛くなかったら、身体を焼いても熱くなかったら、生命への危険は明白である。

皮膚と脳の大きな違いは増殖能の有無にある。皮膚の細胞は毎日、増殖と脱落を繰り返しているが、神経細胞は減少の一途をたどっている。ヒトが生まれたとき、脳には約140億個の神経細胞があると推定される。さらに1日に10万個の細胞を失うとして、1年で3,650万個、10年で3億6,500万個、100歳になっても、なんと約100億個（70%以上）の細胞が残っている勘定になる。このように無数ともいえる神経細胞が日常どれほど働いているのか、休んでいるのか、あるいは眠っているのかは誰も知らない。

「脳は年をとればボケるのか」という質問に対して、答えは「ノー」である。痴呆は社会の高齢化とともに増加し、65歳以上の約2%、85歳を越えると3～4人に1人の割合になるといわれる。脳の老化の程度にはかなり個人差がある。脳組織を顕微鏡で観察すれば、より普遍的な生理的变化と、より痴呆に関係が深い病的変化が認められる。二つの変化は量的にも質的にも連続している。このことは痴呆はある日突然に現れるのではなく、知らないうちに徐々に進行していることを示している。そのために発病は日常をともにしている家人に気付かれるのが遅れ、久しぶりに会った友人に指摘されることが多い。自分は「ボケている」と訴えて病院へくる患者はいない。むしろ訴えない方が危険である。患者には痴呆の自覚がないからである。

現時点で痴呆に有効な治療法はない。予防法はというと必ずしも悲観的ではない。100歳になっても約100億個の神経細胞があるのだから、眠っている細胞を目覚ますことである。そのためには第一に「おしゃべりすること」である。ヒトは言葉という道具を使ってコミュニケーションを行っており、会話は大脳の言語中枢を活発にする。次に「手足、とくに指先をよく使うこと」である。これは運動中枢を鍛錬する。そして「動くものに興味をもつこと」は視覚中枢を刺激する。最も重要なのは、「明日、なすべきことをもつこと」である。これは意欲の問題である。ヒトがヒトであり続けるためには脳全体を活用し、積極的に社会に参加しよう。動物は死期が近づくと毛づくろいをやめるといわれる。ヒトもおしゃれをしなくなるときの痴呆への岐路かも知れない。皮膚は脳の鏡であるのだから。

●プロフィール

田中 順一

生年月日／昭和12年8月25日
出生地／大津市打出浜6-5
略歴／京都府立医科大学卒業、同大学院修了、
米国メリーランド大学医学部留学、
京都府立医科大学助教授、鳥取大学医学部助教授を経て、現在、東京慈恵会医科大学教授。専門は神経病理学
現住所／東京都文京区西片2-14-32



膳所高卒業生寄贈図書 「石鹿文庫」

著者名 書名・巻次（版次）

- 小林 博 湖国
- 山田安彦ほか 河内地域史
- 山口平四郎 石部町のあゆみ
- ホーレス・マン、新訂 東山道の景観と変貌
- 川崎 源三 新訂 経済地理III
- E・P・カバリー、川崎 源三 19世紀のヨーロッパ教育
- 小原國芳 カバリー教育史
- 本郷次雄 日本新教育百年史6近畿
- 影山春樹 続原色日本園類図鑑
- 三橋時雄 本郷次雄教授論文選集
- 三橋時雄 舎利信仰
- W・アーベル、三橋時雄 肉用牛放牧の研究
- 三橋時雄、野田公夫 おろかおい
- 三橋時雄、野田公夫 吾木香三橋（鈴木）節子を偲ぶ
- 畑 秀夫 ドイツ農業発達史の三段階
- 山中 寿 農地改革滋賀県史昭和編3農林編
- 小野秀雄 金融・証券のエレクトロニクス
- 種村直樹 痛風で一病息災
- 前野隆資 戦略新事情
- 大久保衛、立花龍司 新聞研究50年
- 石井 潔 駅前温泉汽車の旅
- 竹内将人 前野隆資写真集
- 竹内将人 竹細工の名人清水風外の作品写真集
- 今越清三郎翁の生涯 レンズで綴る近江路60年
- 芭蕉と大津 図説外傳・陣書とトレーニングの実際
- 戦後40余年の体験記 作曲選集 青垣山乃譜
- 戦後40余年の体験記 大正の幻像
- 城下町膳所並に付近の今昔写真集 真珠湾作戦の真相
- 城下町膳所並に付近の今昔写真集 超貧乏旅
- 田中良成 近江の連歌・俳諧
- 木村善光

卒業生文庫「石鹿文庫」へご寄贈を。
同窓生の著書を集めた「石鹿文庫」も皆様の寄贈で充実してまいりましたが、さらなる充実をめざしてご協力をお願いします。なお、ご寄贈いただく際には同窓会事務局までお知らせください。

膳所高 NEWS



膳所高生今昔

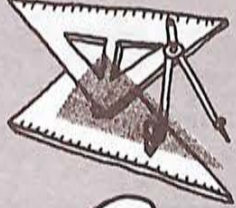
旧中から新制高校への岐点は、昭和28年東1回卒業の私の学年からになっています。第二次世界大戦勃発後、小学校は国民学校と改称、復活までの丸6カ年の戦中教育を経て、戦後の混乱期から六三三四教育制度施行となって、「基本的人権の尊重」を根底とする自由と平等の、当時とすれば画期的な民主教育の理念による人心刷新の激変期に育ちました。それ故、小中高を全て第1回卒業生として巣立ち、上級生に恵まれない学年でしたが、旧中の人達がゲートル脚絆姿で歩調を取って登校の途上、教官や先輩に出逢う度に敬礼をされる様子を垣間見て、正義感に厚く律義で礼儀正しい生活態度を貫いてきた当時の平均的學生像は、私達にも深く継承されてきたものと思います。粗食と空腹に耐えてよく働く。頭脳よりも体力優先であり、主義主張よりも忍耐力と勤労が尊ばれてきた戦中派の清純さのイメージが浸み込んでいるのです。

母校での教職生活15年の間、目に映ってきた現代膳所高生像は、時代の変遷による価値観の多様化の程度、今昔の違いに一喜一憂の思いがありますが、気懸りな側面を列挙することで、寄稿の責めを果させていただきます。

- (一) 目上と目下の敬愛の念を言動を通して表現する習慣が身につけていないため、礼儀知らずが年々増え続けています。
- (二) 偏差値重視による平均的学力の充足に明け暮れて、スケールが小さくなり、個性派がめっきり減ってしまいました。
- (三) 格好を気にするのか、満員電車にもまれながら、片時も単語帳から目を離さなかった現代版尊徳翁は皆無に等しくなりました。
- (四) 授業中の教師に威圧感を持たせるようなすごみのある鬼才が消えてしまいました。
- (五) 部活に熱中する突張り屋の反面、学業成績優秀という文武両道派も、めっきり数少なくなってきたように思われます。

とは申すものの、個人的に付き合ってみると、人柄のいい優等生タイプがひしめき合っていることも、また事実なのであります。

藤田健三
昭和28年卒業 (大津東1回)



膳所高校の生徒諸君は、21世紀の国内及び国際社会の広い分野で、リーダーとして活躍することが期待されております。その際、人間に対すると共に自然に対しても優しい心をもった存在であってほしいと願っています。

ご存じのように、今日我が国の学校教育は改革の最中にあり、それに併せて本校も21世紀に真に期待される人づくりを目指していろいろと模索しているところであります。こうした改革の中にも、永い本校の歴史を通して先輩諸氏が営々と築いて来られた伝統の精神は、いつまでも燦然と輝かせ続けなければならぬと考えております。

開校100周年記念事業の成功に向かって、同窓会、PTA、学校の三者が力を合わせて頑張る体制ができたことに感謝し、一層努力したいと存じます。

校長あいさつ

膳所高等学校校長 武原 溥

同窓会員の皆様方には、平素から本校教育につきまして格段のご理解とご支援を賜っており、誠にありがとうございます。

今年の夏は記録的な猛暑と干ばつに見舞われ、琵琶湖の水位も史上最低を示し、周辺の木々や竹林にも枯れているものも多く見られました。これらの現象が、森林資源の乱伐や大気汚染といった人間がその責任で生み出した地球の温暖化や砂漠化など、地球環境の破壊の現れでないことを、心から祈るものであります。

膳所高校の生徒諸君は、21世紀の国内及び国際社会の広い分野で、リーダーとして活躍することが期待されております。その際、人間に対すると共に自然に対しても優しい心をもった存在であってほしいと願っています。

膳所高校通信制課程 閉講記念式典について

平成7年3月で閉講することになっている本校通信制課程では、次の要領で記念の式典を開催いたします。できるだけ多くの通信制卒業生・旧職員の方々のご出席をお願いいたします。

- ・日時/平成7年2月12日(日) 11:00から
- ・場所/大津市立生涯学習センター「大ホール」
- ・日程/10:30 受付
- ・11:00 記念式典
- ・12:20 「石鹿会」総会
- ・13:00~15:30 懇親会

松山義夫先生叙勲

既にご存じの通り元校長の松山義夫先生が今年の春の叙勲で勲四等瑞宝章を受章されました。これは、先生が本校をはじめ、滋賀県教育界であげられた多大なご功績が高く評価されたものです。同窓会といたしましても心から祝意を表しますとともに、先生がますます健康で活躍されますことを祈念する次第です。

なお、本校養護助教諭(臨時)の柿崎みよ子先生も、長年にわたり看護婦として精励、ご貢献されたことが評価され勲六等冠章を受章されました。

Zezeko News

- ・NHK杯全国放送コンテスト 放送班 ラジオ課題部門 5位
- ・全国高校小倉百首かるた選手権 カルタ班 団体戦・個人戦 出場
- ・全国高校総体(インターハイ) ヨット班 女子FJ級 8位
- ・山岳班 男子団体 6位
- ・ヨット班 男子FJ級 57位
- ・卓球班 女子シングルス出場
- ・バスケットボール班 男子 膳所高53・56松江工業

班活動報告

健闘!夏の全国大会

この夏も各班の活動が活発に展開されました。中でも次のクラブが全国大会へ駒を進めましたので、その成績をご報告します。



編集後記

小鳩会に膳所高生 学園祭模範店収益金を寄付

大津市膳所の膳所高有志が24日、恵まれない子どもたちに役立ててほしいと、乳児院や養護施設を経営する同市内の社会福祉法人「小鳩会」(中尾幸雄理事長)に、学園祭の模範店の収益金133,173円を寄付した。

この日「小鳩会」を訪れたのは、生徒会役員やボランティア委員などから志願した12人。生徒を代表して、生徒会総務部長の三宅草君(3年)が中尾理事長に収益金を手渡した。三宅君は「このお金が何かに役立てばと思います」と話していた。同高では毎年、学園祭の模範店の収益金を同会に寄付している。

京都新聞(9月25日)より



- 新しく仲間入りしました広報新入部員です。楽しい紙面作りをめざして頑張りたと思います。乞うご期待! (K・M)
- 芸術の秋。オペラやクラシックコンサートが華やかです。ウィーンやイタリアの優雅さがいいですね。(M・H)
- 今夏の猛暑がなつかしい様な朝・夕の冷えこみ、昨年の米さわが嘘の様に今年は大豊作。よかったよかったです。今秋は、只今秋だけなわ。スタッフ一同頑張りました。ご高覧を! (美)
- 早や第5号を発行するまでになりました。広報部員一同頑張りつつ居りますが、皆様の意見がなかなか届きません。新聞「JUNGI DO」について、如何が思いでしようかお聞かせください。(S)
- 生系の様な穂のスキが深まりゆく秋と共に黄色いセイタカアワダチ草にとって変わりました。これも随書だったせいでしょうか。皆様からの一句、お待ちします。(好)

- 上野滋子 (東2) ・谷口啓司 (膳10)
- 田中美津代 (東4) ・佐田葉子 (旧大)
- 山田 聡 (膳11) ・宮崎美恵 (大3)
- 西谷智恵子 (東2) ・高橋好乃 (膳4)
- 花坂多恵子 (膳6) ・服部 章 (膳12)
- 岩崎則子 (膳26) ・吉田 稔 (膳26)
- 富江 宏 (膳29) ・福井 浩 (膳29)
- 松田和代 (膳33) ・本多美香 (膳33)